第２５回　秋田県特別支援学校総合体育大会

「フライングディスク競技」実施要項

１　日　　時　　令和８年９月１１日（金）１０：３０～１５：００

２　会　　場　　県立中央公園　陸上競技場

３　監督会議　　１０：１０　【本部前】

４　競技規則　　令和８年度版全国障害者スポーツ大会競技規則及び秋田県特別支援学校総合体育大会申し送り事項による。

５　競技方法

（１）競技区分
- アキュラシー（３ｍ、５ｍ）「小」「中」「高」
- ディスタンス（座位：男女　立位：男女）「中」「高」

（２）エントリーについて
- ディスリート・スリー（３ｍ）に出場する選手は、【様式１－①アキュ３用】を使用する。
- 【様式１－①アキュ３】は学部ごと用紙を分けて記入する。
- ディスリート・スリー（３ｍ）に出場する選手は、ディスタンス競技に出場することはできない。
- ディスリート・ファイブ（５ｍ）のみに出場する選手は、【様式１－②アキュ５用】を使用する。
- 【様式１－②アキュ５】は学部ごと用紙を分けて記入する。
- アキュラシー、ディスタンスの２種目に出場する選手は、中学部・高等部合わせて各校７名までとし、【様式１－③アキュ・ディス用】を使用する。
- 【様式１－③アキュ・ディス用】は「全国障害者スポーツ大会に出場するかどうかの希望」についても記載する。（希望しても必ず選手に選考されるとは限らない）
- ディスタンス種目に参加する選手は、アキュラシー５ｍにもエントリーすることになるので、【様式１－③アキュ・ディス用】のみに記入する。

（３）競技について
- 練習会場を１０時００分に開場して、参加各校の事前練習を許可する。
- 選手は指定時刻に各サイト控えテントに集合し、競技後は順路に沿って退場する。
- 選手の水分は参加各校で準備する。プレイエリアへの水分の持込みは禁止とする。
- 試技の開始に間に合わなかった場合は失格とする。
- 体調不良等は、選手または介助者から専門部員や審判に申し出ることとする。
- 雨天の場合も競技を決行する。雨具は参加各校で準備する。
- 補装具は、身体の一部とみなす。

※別紙「フライングディスク競技　細則等」を参照のこと。

６　留意点

（１）競技結果と表彰について
- 競技終了後、結果（成績）を会場に掲示する。
- 当日は表彰式を設定しない。競技全体の終了後に賞状等を各校担当者に受け渡す。

（２）競技の撮影について
- 競技の妨げとなるため、撮影を目的としたプレイエリアへの立入りは禁止する。
- アキュラシーの際、プレイエリア外に（正面トラック側）撮影エリアを設置する。
- ディスタンスは競技の特性上、メインスタンドからの撮影に限る。
- 介助者が介助しながら撮影することは認めない。